

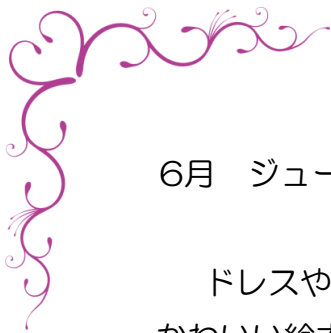


# 図書館通信

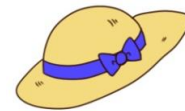


高校野球の予選も始まり、夏らしさが増してきました。全国の戦い抜いた高校球児が聖地「甲子園球場」へ集まります。高校野球に興味はありますか？

旅行したい都道府県の学校を応援してみるのもいいかもしれませんね。その地域を良く知るために、特産物や生活習慣など調べて、違う方面から高校野球を楽しんでみるのもいいのではないのでしょうか。



## June bride



6月 ジューンブライトにちなんで、結婚に関する本を展示しました。

皆様、目に留めていただけたでしょうか。

ドレスや装飾品、ウェディングケーキについての本だけではなく  
かわいい絵本などもあるんですよ。ぜひ一度手にとって見てください。

(7月末まで展示しております)




★ ★ ★ ★ ★ 七 夕 ★ ★ ★ ★ ★



7月1日から11日まで附属図書館で七夕飾りをしました。  
今年もいろいろな思いが込められた短冊が、見事に飾られました。  
学生、教職員…参加して下さった皆様ありがとうございました。



恋愛成就の願いが多い中、「笑顔で過ごせますように」との短冊も多くみられました。  
また、イラスト付きの短冊もあり、可愛いと好評でした。

濃い恋来い 

忙しい時も、辛い時も、逃げ出したくなる時も、  
笑顔で乗り越えられますように。  
若さゆえ、頑張れるんだ！



イラスト:経営情報科ビジュアル・デザイン 大空夕華さん

お蔵入れ

## お薦めの1冊

子ども学科第Ⅰ部  
田口 賢太郎 先生

『若者の取扱説明書 「ゆとり世代」は、実は伸びる』  
齋藤 孝 PHP研究所



冷蔵庫ぐらいの家電製品であれば、「取扱説明書」なんか読まずとも、物を放り込んでおけば勝手に冷やしてくれそうなものだが、ニーズの多様化の波に乗って様々な機能がどんどん増えていく中で、説明書の頁数もどんどん増えていった。つい最近まで、ちょっと複雑な仕組みの製品を買うと、信じられない程の分厚さの「取扱説明書」が製品に付いてきていた気がするのだが、最近のスマートフォンやらパソコンでは少し前の携帯電話等に付いてくるものより幾分も薄くなり、場合によってはそういう冊子が無い場合さえある。ようやく気づいてくれたか、と思う。面白くもないものを読む気にはならない。どんなに分厚いといっても、プルーストの思い出話につき合わされるほどのものではないだろうが、それでも、書かれていることといえば堅苦しい文章ばかりだから、やはり楽しくはない。

ここで紹介しようとしている『取扱説明書』は、何らかの製品に附属のものではなく、しかも堅苦しいものではない。何なら、読みやすいのではないか、とすら思う。というのも、これは「若者」の取扱説明書だからである。そう、あなたたちの説明書なのだ。これまで「大人」たちによって、「若者」論は大量生産されてきた。それは、日本では既に清少納言の『枕草子』から始まっていることであるし、もっと遡ってみれば、エジプトのピラミッドに書かれている文字を一生懸命解読してみると「最近の若い奴は・・・」と落書きされていた、という小話まである（モヘンジョ・ダロの遺跡やらバリエーションはいくつもあるが）。

さあ、冷蔵庫や電子レンジは「取扱説明書」に、自分がどのように説明されているか知ることは出来ない。若者であるあなたは、それを知ることができる。どのように取り扱え、と説明されているか気にならないだろうか。

本には、読み方・楽しみ方がいくつもある。本書を手にとる人の大半は、おそらく、最近の若者との接し方に苦労している「年長」の人たちだろうとの察しはつく。あなたたちが本書を読むことで得られるのはしかし、「若者」の接し方ではなく（そんなものは言われなくてもわかるだろう）、むしろ、年長の人たちが、あなた方をひとまめにして、どのような人たちだと判断しているか、ということである。

書かれている内容をどう受け取るかについては、タイトルに従ってやる必要はない。内容をもとに色々考えるのは、こちら読者の自由にさせてほしい。著者の目論見を飛び越えるのも読書の醍醐味の一つとっていいだろう。『本の取り扱い説明書』は、昔も今も存在しないのだ。

今号にお薦めの本をご紹介いただいた、田口賢太郎先生、またイラストを提供してくださった、経営情報科ビジュアル・メディアデザインの 大空夕華さん、岡本紗矢子さん、ご協力ありがとうございました。

